～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名:『凍結融解後の胚盤胞の移植時の収縮状態が着床に与える影響についての研究』
研究機関名:東邦大学医療センター大森病院
研究責任者:産婦人科　　職位・氏名:助教・伊藤歩

【研究の目的】
東邦大学医療センター大森病産婦人科では、凍結融解後の胚盤胞の移植時の収縮状態が着床に与える影響について明らかにすることを目的として本研究を計画しました。
この研究で得られる成果によって、胚盤胞の新たな形態学的評価を確立することができれば、生殖補助医療への大きな貢献につながります。

【研究対象および方法】
この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。
対象者:2017 年 4 月～2022 年 3 月までに東邦大学医療センター大森病院
リプロダクションセンターにおいて、ホルモン補充下凍結融解胚移植の治療をうけた方
方　法:　診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】
患者背景や治療経過、妊娠成立の有無などの治療成績など

【研究組織】
代表施設名:東邦大学医療センター大森病院　　研究代表医師:伊藤歩　役職:助教

【個人情報について】
研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】　　東邦大学医療センター大森病院　産婦人科
職位・氏名　　助教・伊藤歩
電話 03-3762-4151　内線　6675